

久賀小だより



思い出に残る修学旅行

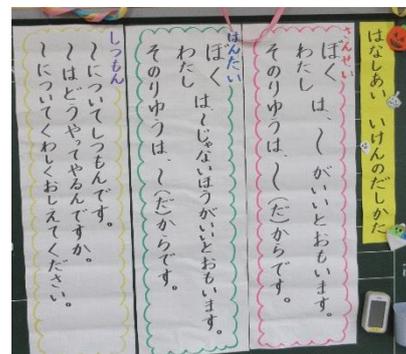
6年生は、修学旅行で鎌倉・箱根・東京へ行きました。鎌倉散策では大仏を見たり、寺院を訪ねたりして太古の時代に触れました。箱根では芦ノ湖や大涌谷など、大自然の素晴らしさを感じ、東京の国会議事堂で自分たちの今と未来を考えました。事前にしっかりと調べ学習をしたことで、大変充実した2日間となりました。小学校6年間で共に過ごしてきた友達と寝食を共にし、一人一人にとって思い出深い修学旅行となりました。



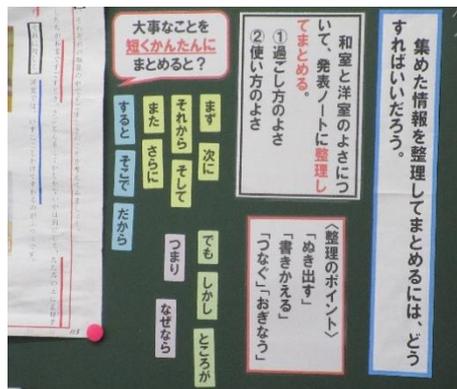
学びの向上へ 計画訪問・所課長訪問



取手市教育委員会の指導課長、指導主事の先生や県南教育事務所の所長、人事課長の先生を講師として授業を見ていただきました。主体的、協働的な学びの推進、特別支援教育の



視点での授業実践についてご指導いただきました。久賀小では、今年度は特に「自他のよさや違いに気付き、考えを伝え合うことのできる力の育成」に重点をおいて授業を工夫しています。考えや意見を



述べる時の話型を示したり、小グループや学級での話合いを多く取り入れたりしています。情報を整理するためにどうするか、相手に伝わるように話すためにどうするかといった学習やグッドモデルを参考にして実際に試してみるという学習も行っています。教員は、ねらいを明確にした多様な指導法を学び、指導力の向上に向けて研修を重ねています。分からなかったことが分かるようになること、できなかったことができるようになることは子供も大人も楽しいことであり、自己実現の基礎となります。各種訪問の機会を前向きに捉え、学びを向上させていきます。

